

## 広島城の魅力向上のための企業版ふるさと納税



広島「まち」の生成・発展の原点ともいべき広島城は、広島の歴史の発信拠点です。

広島市は、広島の歴史・文化及び広島城の歴史を伝える貴重な資料を収集及び保存し、収集した資料を、現在整備を進めている広島城三の丸歴史館で展示して広く公開するとともに、調査研究することにより地域の歴史・文化の理解を深めてそれを継承する取組を行います。



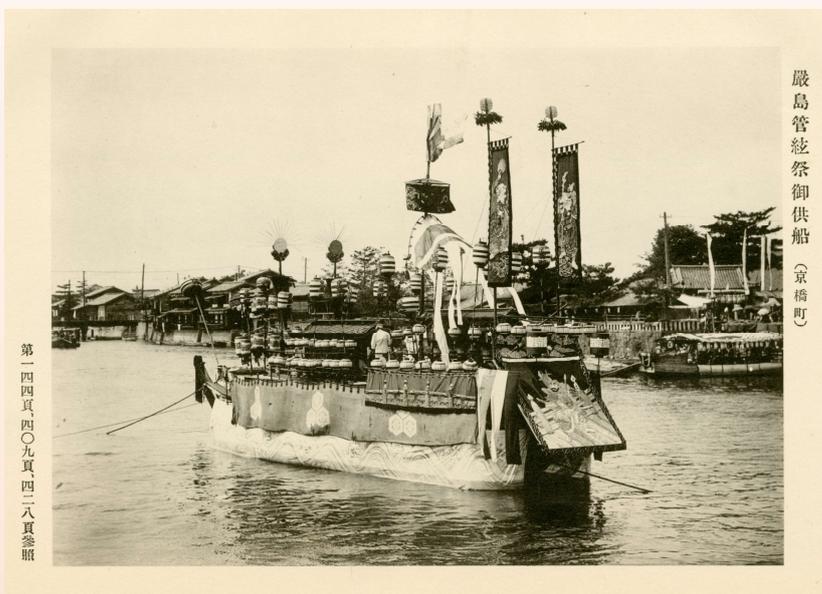
広島城三の丸歴史館イメージ

お寄せいただいたご寄附は、令和7年度に創設した広島城資料収集等基金に積み立て、貴重な資料を収集するとともに、それらを適切に保存、修復することに活用させていただきます。広島城の魅力向上のため、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

### 基金を活用して修復する予定の資料（一例）



確認されている現存唯一の御供船艦飾り  
／広島市蔵（画像提供：中道豪一）



厳島管絃祭御供船（京橋町）  
／『広島市史 第2巻』より（広島市公文書館提供）

『広島市史 第2巻』に掲載されている京橋町の御供船の写真に写る艦飾り（船の後部を飾る幕）の現物が令和5年に確認され、広島市に寄贈されました。豊二豊分はあろうかというほど大きな飾りで、京都五条大橋で長刀をかまえる弁慶の絵柄を赤地の布に金系銀系の刺繍で表しており、ガラスや金属も使用した実に豪華で煌びやかなものです。広島城下を彩った御供船の華やかさの一端を伝える貴重な資料であり、基金を活用して修復する予定です。

